

地震が"おきた場合は…

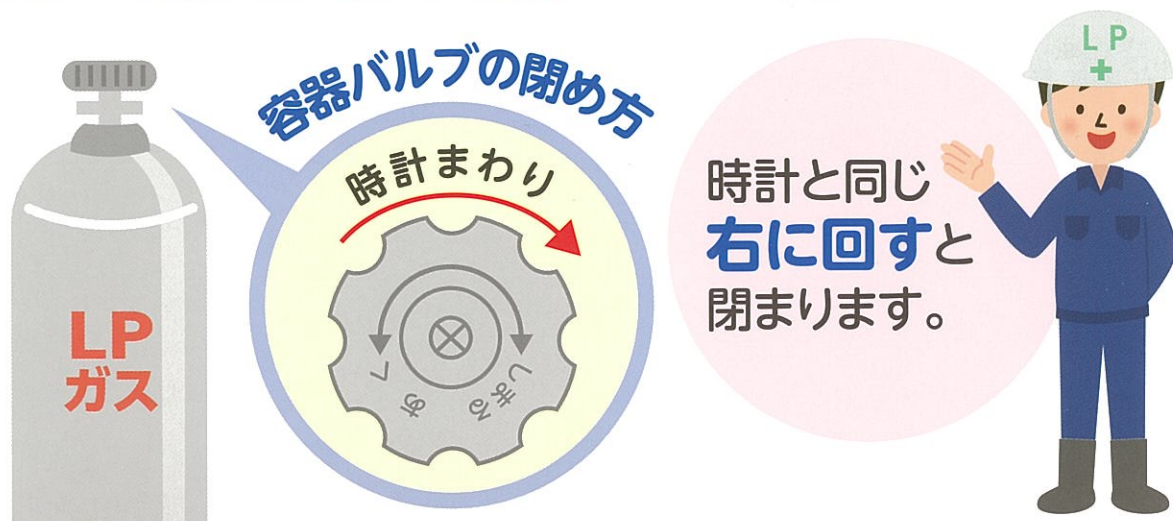
まず、身の安全を確保してください

揺れがおさまるのを待つて、あわてず、落ちついて
火の用心を心がけましょう。

火を全部消し、ガス栓、器具栓を閉める。



二次災害防止のため、揺れが大きい時は、
おさまった後で戸外の容器バルブを閉めてください。





もしも、ガス

注意事項を守ってあわてず

対処のしかた



室内の火は全部消しましょう。



このように元栓を閉めましょう。



窓や戸を大きく開け、新鮮な空気を入れて
ガスを追い出しましょう。
換気扇は絶対に使わないでください。



販売店に連絡し、
点検を受けるまでは
ガスを使用しないでください。

ガスもれたら...

落ち着いて行動しましょう



販売店への通報手順

※ガス臭い場所での電話機の使用はしないでください。



住所と名前を言う



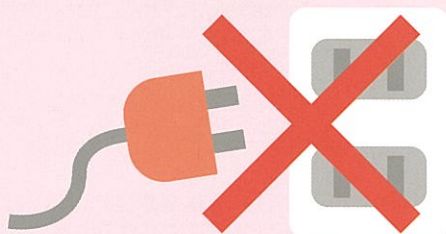
できれば電話番号を言う



ガスもれの状況などを説明する



コンセントや電気のスイッチに
さわらないでください。



絶対してはいけないこと



マッチを擦ったり
タバコを吸わないでください。



換気扇を
回さないでください。

安全のための器具



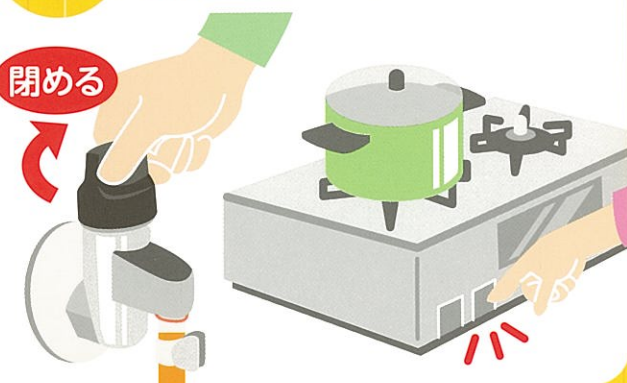
LPガスを使用中に震度5相当以上の地震が起こった時には、マイコンメータが自動的にガスを止めます。

安心ね!

マイコンメータが ガスを遮断した時の復帰方法

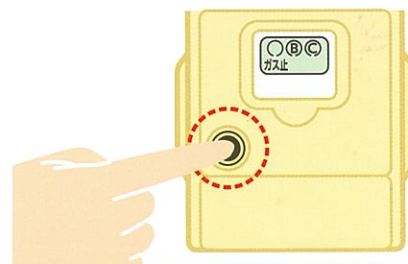
1

元栓・器具栓をすべて
閉めてください。



2

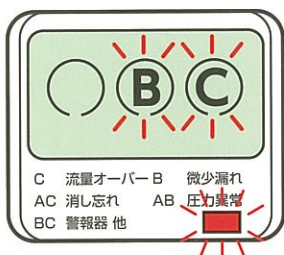
左側の復帰ボタンを
押してください。
「ガス止」の文字が
消えます。



3

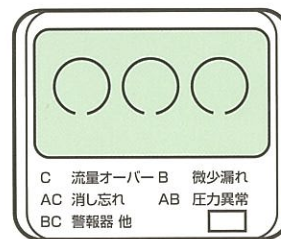
液晶の文字とランプが
点滅します。
1分間お待ちください。

※ランプが復帰ボタン部にあるものもあります。



4

液晶の文字とランプが
消えます。
復帰完了です。
ガスは使えます。



心配な時は、販売店へご連絡ください。



このリーフレットはLPガス安全委員会
支援事業により作成したものです。

LPガス安全委員会

<http://www.lpg.or.jp>

(一社)鳥取県LPガス協会

TEL.0857-22-3319

● 連絡先(販売店名等)

● 住 所

● 電 話